

③運搬工（急傾斜用）歩掛

③-1 不整地運搬車運搬歩掛

（１）適用範囲

不整地運搬車の機種の選定に当たっては、走行路の幅員等走行状態を勘案して決定すること。

- 1) 小型不整地運搬車歩掛は、走行幅 2 m 以下の作業路等により運搬する場合に適用する。
- 2) 不整地運搬車歩掛は、道路等における運搬において適用する。

2-3-1 小型不整地運搬車運搬

（１）小型不整地運搬車歩掛

1) 1 時間当たり運搬量

$$Q = (60 \times q \times E) / C m \quad (m^3 / h)$$

Q : 1 時間当たり運搬量 (m³)

q : 1 サイクル当たり運搬量 (m³)

C m : 1 サイクル当たりの所要時間 (min)

E : 作業効率 0.95

2) 1 サイクル当たり運搬量 (q)

種別機	粘性土	砂砂質土	礫質土	購入砂(洗砂)	砂利栗石玉石	コンクリート	木材	セメント鋼材等
0.5 (0.7) t 級	0.31 m ³	0.28 m ³	0.26 m ³	0.34 m ³	0.30 m ³	0.22 m ³	0.63 m ³	0.5 t
2.0 t 級	0.75 m ³	0.81 m ³	0.81 m ³	0.97 m ³	0.97 m ³	0.73 m ³	1.22 m ³	2.0 t

備考 1 木材、セメント及び諸資材は運搬車の荷台寸法、積載重量、及び運搬資材の形状寸法を考慮して積載量を検討する。

3) 1 サイクルの所要時間

$$C m = t_1 + t_2 + t_3 + t_4$$

t₁ : 積み込み時間

t₂ : 運搬時間

t₃ : 待合せ時間（方向変換、積卸し場への据付等）2 分を標準とする。

t₄ : 荷卸し時間

ア 積み込み時間 (t₁)

(min)

種別機	粘性土	砂砂質土	礫質土	購入砂(洗砂)	砂利栗石玉石	コンクリート	木材	セメント鋼材等
0.5 (0.7) t 級	6.7	6.0	8.1	6.0	8.1	4.8	6.0	4.8
2.0 t 級	10.8	11.6	17.5	11.6	17.5	10.5	7.8	12.8

備考 積み込みは人力の場合で、機械による場合は別途積算する。

イ 運搬時間 (t₂)

$$t_2 = 2 L / V \quad (min)$$

L : 運搬距離 (m)

V : 走行速度 (m/分)

走行速度 V の標準

ホイール式 0.7 t 級 66.7 m/分 (4 km/h)

クローラ式 0.5 t 級 50.0 m/分 (3 km/h)

〃 2.0 t 級 50.0 m/分 (〃)

ウ 荷卸し時間（ t_4 ）

荷卸し時間は運搬車がダンプ式のため、一律 1 分を標準とする。

なお、木材、セメント及び諸資材で人力により荷卸しを行う場合は次表による。

(min)

種 別 機 種	木 材	セメント・鋼材等
0.5 (0.7) t 級	3.0	2.4
2.0 t 級	3.9	6.4

(2) 小型不整地運搬車運転単価表

(1 日当たり)

名 称	規 格	単位	数 量	摘 要
特殊運転手		人	運転 1 h 労務歩掛× T	1 t 積未満は特殊 作業員とする。
燃 料 費		ℓ	運転 1 h 燃料消費量× T	
賃 料	油圧ダンプ式	供用日		
計				

備考 小型不整地運搬車の運転日当たり標準運転時間（T）は、6.9 h／日とする。